



## 消防団最高の栄誉「まとい」受章にむけて



高梁市消防団は、平成19年度財団法人日本消防協会優良消防団特別表彰『まとい』受章にむけて、8月19日から約1カ月間、一日おきに通常点検・部隊訓練・操法訓練を続けてきました。

出場隊員は、5方面隊の幹部団員65人と自動車ポンプ操法要員6人の計71人。

9月16日には、岡山県消防学校（岡山市瀬戸町）で岡山県消防協会による一次審査が行われ、約1カ月の部隊訓練の成果を披露しました。

今後、日本消防協会による書類審査があり、受章することになれば来年の3月7日に日本武道館（東京都千代田区）で開催される「自治体消防60周年記念式典」で伝

達されます。

この『まとい』の受章は、消防団の最高の栄誉。受章の基準としては、①日本消防協会の表彰旗受章後10年を経過していること（旧高梁市・有漢・成羽・川上・備中町消防団が受章後10年経過済）②消防庁長官表彰旗を受章していること（旧成羽・川上・備中町消防団が受章済）③全国操法大会への出場歴があること（旧有漢町消防団が平成10年に小型ポンプの部で出場・全国2位）などがあり、全国約2500の消防団の中から、毎年10消防団が受章されています。

安藤建司団長(6)は、「この特別表彰『まとい』受章にむけた訓練で培った精神を胸に、後進の育成に努めてもらいたいですね。今後も、消防団員全員が一丸となって市民の生命、身体および財産を守るために、より一層、消防団活動に誠心、誠意取り組んでもらいたい」と話しています。





# 祭愛

～ Happy Birthday 40th Anniversary Dear IGASAI ～



11月23日(金)から25日(日)までの3日間、吉備国際大学・順正短期大学・順正高等看護専門学校の3校合同で、学園祭「伊賀祭」を開催します。

今年で40周年を迎えた伊賀祭。40周年を迎えられたのも、市民の皆さんや高梁学園の関係者の方々、今までの伊賀祭実行委員会の先輩方の支えがあったからこそです。そこで、これからも伊賀祭実行委員一同「皆さんに愛される祭」を創っていこうという気持ちに「最も愛する」という意味の「最愛」という言葉にかけて「祭愛」とメ

ーンテーマを掲げました。また、40周年という節目を迎えられたことに感謝し、これからも歴史を刻んでいきたいという希望や期待を込めて、サブテーマを「Happy Birthday 40th Anniversary Dear IGASAI」と決めました。

今年も、多彩なイベントを企画中です。一人でも多くの人に参加していただけるよう、伊賀祭実行委員一同、力を合わせて準備しているところです。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひ伊賀祭へお越しください。

## 伊賀祭イベント情報

23日(金)	オープンセレモニー、ファッションショー、学生ライブほか
24日(土)	吹奏楽部ライブ、コスプレ王座決定戦、インディーズライブほか
25日(日)	ビンゴゲーム、手話、カラオケのど自慢、プロコンサートほか

※プロコンサートは「misono(ミソノ)」が出演します。ご期待ください!  
その他に、全日「菓子まき」やスタンプラリーを企画中です。お楽しみに!



■問い合わせ 伊賀祭実行委員会 (TEL) 1853

## 編集後記

10月6・7日に市内大型店で行われた「環境フェアinたかはし」。子どもたちを連れて行ってみると、「さあ、これらの問題が分かるかな。正解者にはエコバックをあげるよ」と係の人の誘いに解いてみることに。

問題の一つに「スポーツ飲料はアユが住めるようにするためには、何倍に薄めればよいでしょうか」とありました。答えは何と2万倍。私も子どもたちも驚いたとともに、「簡単に捨ててはいけません」と実感しました。また、最近、地球温暖化とよくいわれますが、日本の二酸化炭素排出量

は世界4位ということも知りました。ボランティアの皆さんの手助けで何とか全問正解し、見事エコバックを手に入れました。今後の買い物はレジ袋ではなく、これを使おうと思います。まずは自分のできることから始めることが大切ですね。

子どもたちは「君たち、環境にいいこと何かして」と問われ、「無駄な電気のスイッチを切る」「ゴミはきちんと分別する」などと答えていました。こうした答えに少しは救われた思いでした。

(N・K)

# まちの伝言板

## 「高梁の近代とその人物学2007」開催記念コンサート

11月3日(土)

高梁基督教会堂 午後6時開演(午後5時30分開場)



高梁市青年経済協議会  
会長 井上昌三さん(40)

する高梁市青年経済協議会会長の井上さん。

なお、11月2日から10日まで教会堂はライトアップされます。時間は、午後5時30分から午後10時まで。

※『高梁の近代とその人物学』は、同日、午後1時から総合文化会館と文化交流館を会場に「人物を通じて近代高梁の歴史・文化を学ぶ」をテーマに記念講演と分科会が開かれます。

◆入場料 無料(定員100人)

◆出演者 ①合唱団・Natural

②高梁高校コーラス部③藤井恵子さん(ワプラノ)、森野啓司さん(テノール)

◆申込方法 ファックスまたはEメールで事務局へ申し込みください。

◆問い合わせ・申し込み 高梁商工会議所総務課 (TEL) 2091、(FAX) 2099、(Eメール) taicci@kibine.jp